文部科学省認可通信教育

〈第１３３号〉

2026年11月発行

機関誌　（ほうそう）

芳藻

放送大学奈良学習センター

〒630-8589　奈良市北魚屋東町
（奈良女子大学コラボレーションセンター3F）
TEL：0742-20-7870
FAX：0742-20-7871
https://www.sc.ouj.ac.jp/center/nara/

奈良学習センター
ウェブサイト

Contents

２０２６年度第１学期 卒業証書・学位記授与式 ・・・・・・・・・Ｐ１
謝辞　卒業生代表 ・・・・・・・・・Ｐ１
２０２６年度第２学期 入学者の集い ・・・・・・・・・Ｐ２
『学生生活の栞』・『利用の手引き』について ・・・・・・・・・Ｐ２
学習相談日 ・・・・・・・・・Ｐ３
ゼミナールについて ・・・・・・・・・Ｐ３
ゼミナール開催日程・テーマ等について≪12月～3月≫ ・・・・・・・・・Ｐ４
学生研修旅行に行ってきました ・・・・・・・・・Ｐ５
他大学図書館利用カードの受取について ・・・・・・・・・Ｐ６
２０２６年度第２学期 Web単位認定試験体験会について ・・・・・・・・・Ｐ６
Web単位認定試験システム利用方法〈体験版〉 ・・・・・・・・・Ｐ７
２０２７年度第１学期 科目登録について ・・・・・・・・・Ｐ８

◇奈良学習センター開所時間◇

受付	曜日	利用時間
事務室(事務窓口)	水曜日～日曜日	９：３０～１２：００、１３：００～１７：５０
視聴学習・図書室	水曜日～日曜日	９：３０～１７：３０ （12時～13時の間、受付業務を中止させていただきます。）



２０２６年度 第１学期　卒業証書・学位記授与式

９月２７日（日）、「２０２６年度第１学期 卒業証書・学位記授与式」を放送大学奈良学習センター（奈良女子大学コラボレーションセンターZ308講義室）にて挙行しました。

第１学期卒業生 10人のうち、3人が出席され、岩永学長からのメッセージに続き、野村所長より卒業証書・学位記が授与されました。また、所長による式辞に続き、来賓代表として奥田学友・同窓会会長より祝辞が述べられました。その後、記念撮影、懇話会が行われました。





２０２６年度第１学期
奈良学習センター　卒業者 １０ 名
≪教養学部≫
生活と福祉コース　２名
心理と教育コース　４名
人間と文化コース　２名
情報コース　　２名

謝辞

卒業生代表　教養学部 人間と文化コース
諸富　靖史

本日は私達卒業生のために、卒業証書・学位記授与式を開催いただきありがとうございます。

先ほど、放送大学奈良学習センター所長の野村先生の式辞、奈良学友・同窓会の奥田会長さまの祝辞をいただきありがとうございます。

また、学習センターの諸先生方、事務局の職員のみなさまにはお世話になり卒業生一同を代表し厚く御礼申し上げます。

このような機会をいただきましたので、放送大学の学生生活で思い出について三点ほどお話させていただきます。

第一点は、全科履修生は外国語が必修であることを認識していなかったことです。卒業論文を提出して継続入学を考え、放送大学本部のセンターに電話して３月に卒業ができないのを知り、今学期に英語を２科目履修し卒業に至りました。３月卒業生は優秀な方が多いので、９月卒業でなければ私のような落第生が謝辞を述べることはなかったでしょう。

第二点は、卒業論文の発表会に参加したことです。卒業論文には対して野村所長から暖かいコメントをいただきました。先生は、専門外である分厚い室町時代の専門書を読んでいただいたうえでコメントをいただいきました。来年２月には修士論文の発表を予定していますので、野村所長には再び室町時代の専門書を２冊ほど読んでいただいてコメントをお願いします。今後も論文発表会などの機会を通じて、日本史の中では陽の当たらない室町時代をわかりやすくお伝えしたいと思っています。

第三点は、面接授業です。「奈良の産業史」、「現代民族論」を奈良学習センターで受講しましたが、いずれの先生も高校時代の恩師の知り合いでした。高校時代の恩師は私を歴史の世界に導いていただいた方なので、これも何かの縁かとおもいました。このような、時の縁、人の縁が学習を続けられた要因かと思います。

最後になりましたが、放送大学奈良学習センターの益々のご発展と、本日ご臨席に皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げ、御礼の言葉とさせていただきます。

２０２６年度 第２学期　入学者の集い

９月２７日（日）、「２０２６年度第2学期入学者の集い」を放送大学奈良学習センター（奈良女子大学コラボレーションセンターZ308講義室）にて挙行しました。

岩永学長からのメッセージに続き、野村所長からの挨拶、奥田学友・同窓会会長の祝辞に続いて、客員教員の紹介、オリエンテーション、サークル紹介などが行われました。なお、２０２６年度第２学期の入学者数は、学部 ２０８人、大学院 １１人で、在学者数は以下のとおりです。



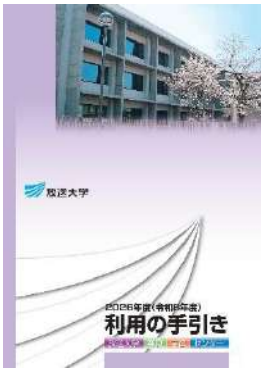
2026年度 第2学期　奈良学習センター在学者数（総計８５０人）					
教養学部	全科履修生	選科履修生	科目履修生	特別聴講学生	計
	574	139	47	55	815
大学院	博士全科生	修士全科生	修士選科生	修士科目生	計
	1	8	22	4	35

『学生生活の栞』・『利用の手引き』について

『学生生活の栞』と『利用の手引き』は、放送大学で学ぶに当たって、その方法、留意事項、諸手続きをはじめ、学習センターの利用方法、課外活動等について記載しています。必要な事項をお読みいただき、勉学を進めるうえで疑問な点が生じたときにも随時ご参照ください。







左記の各画像のリンク先からご確認いただけます。



学習相談日

職名	教員名	専門	出勤日	時間
所長	野村　鮎子	中国文学・中国女性/ジェンダー史	なるべく事前に事務室へご予約のうえ、所長室へお越しください	
客員教授	中澤　静男	教育学(ESD,SDGs)	水曜日	9:30～12:30
客員教授	市来　百合子	臨床心理学	木曜日	9:30～12:30
客員教授	鈴木　則子	日本史学	金曜日	10:00～13:00
客員教授	西川　明彦	古代工芸学	金曜日	10:00～13:00
客員教授	岡本　彰夫	神道学	金曜日	13:30～16:30
客員教授	山崎　祥子	有機化学	土曜日	10:00～12:30

※客員教員の学習相談の場所は、客員教員・相談室です。（出勤日順）

実施方法：対面式　　対象者　：放送大学の在学生

※事前の相談申込は必要ありませんが、特に予約相談を希望される場合は事務室へご連絡ください。

※ゼミナール実施日は学習相談に応じられない場合がありますのでご了承ください。

ゼミナールについて

奈良学習センターでは、毎月、所長と客員教授によるゼミナールを実施しています。

実施する日程・テーマ・内容・持参すべきものは、１学期・２学期それぞれの開始前に奈良学習センターウェブサイト「ゼミナール予定表」でお知らせします。また、日程や内容の変更および中止などは「奈良学習センターからのお知らせ」に掲載すると共に「ゼミナール予定表」も更新します。受講前に確認してください。

ゼミナールの受講を希望する場合は、希望する各客員教授のゼミナール実施日に直接講義室にお越しください。

※2026年度第２学期の市来先生のゼミナールは、11/12（木）と2/18（木）９：30～14：40の集中講義で行います。このゼミのみ実施日の1週間前までに、奈良学習センター宛メールまたはお電話でお申し込みください。持参すべきものは掲示版およびウェブサイトにてご確認ください。。

放送大学の在学生以外の方でゼミナール体験をお申し込みの場合は、ゼミナールの実施日の３営業日前までに「ゼミナール参加許可願」を事務室窓口に提出、または電話でお申し込みください。
申込方法や受講手順、注意事項等、詳細は奈良学習センターウェブサイトおよび学内掲示板でご確認ください。

★注意事項
資料のみの配布や取り置きは、受け付けしません。
資料についてはゼミナール実施日以降に事務室にて閲覧できるようにいたしますので、ご覧になりたい場合はお申しつけください。



ゼミナール開催日程・テーマ等について≪１２月～３月≫

講師	専門	開催日程		テーマ
中澤　静男 （客員教授）	教育学 （ESD,SDGs）	12月16日（水）	10:30～12:00 （第2水曜日）	消費行動を考える：エシカル消費と環境ラベル　※講師の都合により第３水曜日に変更
		1月20日（水）		世界遺産の教材化：石見銀山遺跡・紀伊山地の霊場と参詣道　※第３水曜日に変更
		2月10日（水）		脳科学の援用：ソマティック・マーカー仮説とグリア細胞
		3月10日（水）		ESDの社会実装：奈良SDGｓ学び旅
市来　百合子 （客員教授）	臨床心理学	11月12日（木）	9:30～14:40 （集中講座）	教育相談の基礎　（※事前申込要）
		2月18日（木）		心理臨床における非言語的なアプローチ体験　（※事前申込要）
野村　鮎子 （所長）	中国文学・ 中国女性/ジェンダー史	１２月４日（金）	10:30～12:00 （第1金曜日）	漢詩で楽しむ四季８ー除夜の詩
		１月１日（金）		（非開催）
		２月５日（金）		漢詩で楽しむ四季９ー新春の詩
		３月５日（金）		漢詩で楽しむ四季１０ー初春の詩
鈴木　則子 （客員教授）	日本史学	12月11日（金）	10:30～12:00 （第2金曜日）	中世社会とジェンダー　２
		1月8日（金）		江戸時代の労働・芸能とジェンダー
		2月12日（金）		戦前の女子教育と労働
		3月12日（金）		敗戦から戦後の社会とジェンダー
西川　明彦 （客員教授）	古代工芸学	12月25日（金）	10:30～12:00 （第3金曜日）	宝物をしらべる（調査１）　※講師の都合により第４金曜日に変更
		1月15日（金）		宝物をしらべる（調査２）
		2月19日（金）		宝物をつくる（模造１）
		3月26日（金）		宝物をつくる（模造２）　※講師の都合により第４金曜日に変更
岡本　彰夫 （客員教授）	神道学	12月18日（金）	14:00～15:30 （第4金曜日）	大和点描～大和の人といとなみ（Ⅱ）　※講師の都合により第３金曜日に変更
		1月22日（金）		大和点描～大和の人といとなみ（Ⅲ）
		2月26日（金）		奈良と鹿
		3月12日（金）		父と母～親孝行ノススメ　※講師の都合により第２金曜日に変更
山崎　祥子 （客員教授）	有機化学	12月19日（土）	10:30～12:00 （第3土曜日）	炭素と炭素を切る有機反応
		1月16日（土）		有機化合物の構造決定
		2月20日（土）		環境にやさしい有機合成
		3月20日（土）		有機合成の最先端



奈良学習センター
研修旅行

学生研修旅行に行ってきました









集合写真





近つ飛鳥博物館

１０月２８日（水）今年は大阪府立近つ飛鳥博物館、近つ飛鳥風土記の丘への学生研修旅行を実施し、学生２１名、野村所長、職員２名の計２４名が参加しました。

近つ飛鳥風土記の丘にある、安藤忠雄氏設計の大阪府立近つ飛鳥博物館では、館長の館野先生に解説をいただきながら、常設展示の第1ゾーン（近つ飛鳥と国際交流）、第2ゾーン（日本古代国家の源流）、第3ゾーン（現代科学と文化遺産）を巡り、数々の貴重な展示から驚きと感動を覚えました。また、令和8年度秋季特別展　瑠璃―古代ガラス国産化の軌跡―では、ガラス玉の製造過程に感動し、古代からのガラス製品の軌跡を学びました。

その後、風土記の丘では、いくつか実際に出土した古墳を巡り、専門の先生の解説をいただきました。

すこし肌寒い時間もありましたが、秋晴れの予報どおり、全体としては過ごしやすい一日となりました。学生同士の親睦も深まり楽しく学びある研修旅行となりました。

他大学図書館利用カードの受取について

9月20日～10月１０日の間に、奈良女子大学学術情報センター・奈良教育大学図書館の利用申請をされた方は、「利用カード」が出来上がっていますので、必ず受取に来てください。

学習センターまで受取に来られない場合は、返送用のレターパックもしくはレターパックライト（宛先の住所、氏名等を必ずご記入ください）を奈良学習センターまでお送りいただけましたら、返送いたします。

今学期中に受取に来られない場合は、「利用カード」を破棄させていただきますので、ご留意ください。

2026年度 第2学期 Web単位認定試験体験会について

２０２６年度第2学期単位認定試験については、**Web受験方式（一部科目については郵送受験方式）**にて実施するのに伴い、実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、試験期間前までに、必ずWeb単位認定試験体験版を操作しておく必要があります。パソコン操作が不安または、困難な方を対象に奈良学習センターにおいて体験版の操作を行っていただき、操作方法を習得していただくための体験会を開催します。受験当日のサポート等はできませんので、パソコン操作に不安のある方はご予約の上、必ずご参加ください。枠に限りがありますので、お一人様１回の参加でお願いします。

体験会の所要時間は、お一人様２０分程度で受付順に時間の指定をしています。

予約申し込みは、11月15日（日）より開始します。奈良学習センター事務室窓口もしくは、電話（0742-20-7870）でお願いします。

※体験会の予定開始時間になりましたら操作説明を開始しますので、予約された日時・会場へ時間厳守でお越しください。

開催日	時間	会場	締切日
12月19日（土）	14：00～16：00	視聴学習・図書室	12月12日（土）
12月20日（日）			12月13日（日）
1月9日（土）			12月25日（金）
1月10日（日）			12月25日（金）

Web単位認定試験システム利用方法＜体験版＞

実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定の端末から、
２０２６年度第2学期単位認定試験期間前までに必ず体験版の操作を行ってください。



放送大学ＴＯＰページ

在学生（WAKABA）をクリック

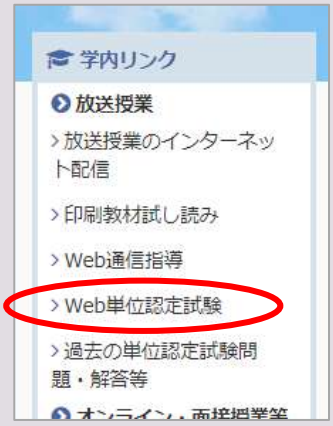




≪ログインＩＤ≫
ご自身の学生番号（ハイフンを除いた１０桁の数字）

≪パスワード≫　＊入学時は、生年月日の８桁
パスワードは必ず変更してください。
パスワードを忘れた場合や初期パスワードから一定期間たっても変更されていない学生の方は、ロックアウトされ、システムにログインできません。再入学の学生であっても、過去にパスワード変更を行っていないと、ログインできない場合があります。
その際には、奈良学習センターまでご連絡ください。

ID・パスワードは半角で！



Web単位認定試験＜体験版＞　操作のながれ

①科目選択
＊「科目一覧」から「Web単位認定試験体験版」をクリック。
＊「私を受講登録する」をクリック（初回のみ）。

②受験開始
＊「単位認定試験(練習用)」から「択一式」「記述式」「併用式」を選択します。
受験予定の科目と同じ出題形式のものを選んで練習してください。
＊注意事項を確認のうえ、「受験を開始する」をクリック。
＊受験を開始すると制限時間タイマーのカウントダウンが始まり、受験を中段しても止まりません。

③解答作成
＊「択一式」…問題文の下に解答選択肢が表示されています。
正解だと思う選択肢をクリック。
＊「記述式」…問題文の下に解答入力欄が表示されています。
文字入力により解答を作成します。

④保存・確認
＊解答の作成が終わったら、受験画面の最下部にある「解答を保存して確認画面へ進む」をクリックして解答内容を保存し、確認画面で解答状況を確認します。
＊解答を修正する場合は、「受験画面に戻る」をクリックして受験画面に戻ります。

⑤解答提出
＊「解答を送信して受験を終了する」をクリックして、解答を提出します。
＊受験直前の画面に戻り、「あなたの前回の受験概要」に「送信完了」と送信日時が表示されていれば、提出完了です。
＊体験版は何度でも解答を提出できますが、本番の単位認定試験は一度しか提出できませんので、ご注意ください。

詳細な操作方法は
Web単位認定試験体験版画面
左側のリンク集
◎操作ガイド（必読）
・よくある質問
を確認してください。

２０２７年度 第１学期 科目登録について

２０２７年３月末日で学籍が切れる方

大学本部より送付される「継続入学用出願票」、またはシステムWAKABAより、出願・科目登録の手続きを行ってください。

出願期間

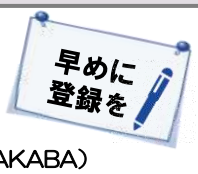
＊第１回募集 … ２０２６年１１月２６日（木）
～ ２０２７年 ２月２８日（日）

＊第２回募集 … ２０２７年 ３月１日（月）
～ ２０２７年 ３月１５日（月）

※面接授業の科目登録も併せて出願される場合は、右記の科目登録申請期間中に、**システムWAKABA⇒教務情報⇒継続入学申請** から同時に申請してください。

２０２７年４月以降も学籍が続く方

科目登録申請期間



＊インターネット申請（システムWAKABA）
２０２７年 ２月１３日（土） ９：００
～ ２月２８日（日）２４：００

＊郵送申請

大学本部より送付される「科目登録申請票」により、次学期に履修しようとする授業科目を申請してください。

２０２７年 ２月１３日（土）
～ ２月２７日（土）〈私書箱必着〉

※詳細は科目登録申請要項でご確認ください。

⚠「継続入学用出願票」と「科目登録申請票」は提出期間が異なりますのでご注意ください。

２０２７年度第１学期以降在籍期間のある方で、単位認定試験の結果 卒業見込の方

成績判定発表後、円滑に手続きができるよう、下記の２つの方法について確認しておいてください。

① 卒業とならない場合に備えての科目登録

卒業とならない場合に備えて２０２７年度第１学期の科目登録を行う場合は、本学から送付する「科目登録申請票」により所定の期間内に申請してください。

再試験のみ受験される方は、科目登録は必要ありません。

② 卒業となった場合の再入学のための出願

大学本部より「再入学案内文書」が送付されますのでお読みいただき、再入学を希望される方は、同封されている申請書で期間内に出願してください。

※卒業となった場合の再入学は、自動的に３年次編入となります。

⚠ **両方提出した方は、該当するほうのみが有効となります。**

除籍について 〈教養学部 全科履修生〉

次のいずれかの事由に該当するときは、自動的に除籍となりますのでご注意ください。

①在学年限を超えたとき。

②休学期間を除き、学費納入がない期間が４学期続くとき。

※詳細については、修業年限及び在学年限(『学生生活の栞』 p.54)を参照してください。
ご不明な点やご質問等ございましたら、事務室までお問合せください。